

2024 年 12 月 4 日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

内視鏡検診の偽陰性癌に関する多施設後ろ向き研究

2. 研究責任者

海南病院消化器内科 渡邊 一正

3. 研究の概要

内視鏡検診における「偽陰性」とはがんがあるにもかかわらず「異常なし」と診断することであり、偽陰性の定義は報告により様々である。本研究では偽陰性癌の臨床病理学的特徴やリスク要因を明らかにすること目的とする。これにより、偽陰性癌の頻度を減らすことができ、より精度の高い内視鏡検診の実現が期待できる。

4. 研究方法

①対象となる患者さん

1996年4月1日～2024年3月31日の間に当院で行われた上部消化管内視鏡検診において、上部消化管腫瘍を発見された年齢が18歳以上の患者さん

②使用する試料等

残余検体：なし

カルテ情報：年齢、性別、既往歴、ピロリ菌感染の有無、ピロリ菌除菌歴の有無、病変部位、肉眼型、腫瘍径、深達度、組織型、内視鏡画像、内視鏡画像所見、内視鏡検査施行時間、撮影枚数、内視鏡検診受診日、検診後経過、治療日、治療方法、治療後経過、最終病理診断、内視鏡検診受診者数、内視鏡検診検査件数、術者の経験年数及び専門医取得の有無、使用スコープ、内視鏡挿入経路（経口、経鼻）、拡大観察の有無、色素散布の有無、生検の有無、鎮静の有無

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 消化器内科 渡邊 一正

電話：0567-65-2511（代表）